

神戸・明石・加古川を拠点に、小学生から高校生まで学ぶ若松塾を展開する株式会社聖文館。若松塾は、FLENS株式会社が提供する学習塾と保護者・生徒のコミュニケーションアプリ『School Manager』を活用し、劇的な業務改善を成功させた。その中身について、同社取締役運営支援本部の森澤謙本部長と理事長室の小田悟史室長に話を伺った。

『School Manager』を導入し管理コストを約4割削減 神戸の老舗「若松塾」のDXへの挑戦



森澤謙氏

校舎に授業料を現金として置くことがなくなり、働き方改革にも好影響

—いつから導入を開始したのでしょうか？

森澤 『School Manager』(以下、スクールマネージャー)の本格運用は、この春からです。現在は、小学部と中学部、あとは個別指導で活用しており、多くの生徒が利用しています。

—主にどんな形で使われているのでしょうか？

小田 主に登校時の出欠管理と当社からのお知らせを一齐送信することに使っています。そして、もう一つ。これがとても役立つているのですが、請求業務での使用です。対応する支払い方法は、銀行口座の引き落としとコンビニ払いの二通りあるので、その機能をメインで使っています。

加えて、これは集団授業のクラスの話なのですが、基本的には口座引き落としで授業料をお支払いいただいています。ですが、入塾したばかりの生徒は口座

引き落としの手続きが完了するのが大体ひと月、ふた月先になるため、最初はどうしても現金決済になっていったんです。また、講習のみを受講する生徒は、口座引き落としによるお支払いを選択していただくことができませぬ。そうなるので、講習時には、校舎は多額の現金を保管することになり、都度領収書を切ったりしなければならぬなど作業が煩雑になっていました。そのことをFLENSさんに相談

—本格的な運用はまだ四半期ぐらいですが、年間で見たときにどのくらい管理コストが下げられる見込みでしょうか？

小田 あくまでも肌感覚になりますが3〜4割は減ると考えています。実際に、現金が校舎になくなったことが大きいです。昨年と比較すると96%以上の現金を校舎で管理する必要がなくなりました。また、未納の数も目に見えて減っています。

森澤 校舎から現金がなくなるというのは、コスト面や運用面の観点からももちろん有用ですが、それに加えて、人事面にも大きな影響を与えています。塾は夜の9時半頃までスタッフが勤務

する業態ですが、女性が育休産休を明けて復帰する場合、どうしても時短勤務になったり、遅い時間まで働くのが難しい。特に事務員の方たちは現金を回収をしているので、早い時間ならいいですが、例えば夜の7時に生徒が来たときに、現金を受け取って、領収書を切り、それを管理することはほぼできなくなってしまう。それはさすがにアルバイトには任せるわけにもいかない。しかし、これをキャッシュレスにすることで、全てアルバイトだけで教室の運営を賄うことができるので、職場復帰しやすくなりました。これは会社にとっても大きなポイントでした。

ペーパーレス化とポイント制への期待

—保護者との連絡のやりとりは、今までは電話だったり、メールだったりしたのですか？

森澤 そうです。あとは塾通信のような紙のお便りを



小田悟史氏

うし、夏期講習生にもそれを適用して、夏期講習の間でお友達を紹介してもらうと500ポイント、あるいは

とはあるでしょうし、夏期講習生にもそれを適用して、夏期講習の間でお友達を紹介してもらうと500ポイント、あるいは

鮮明に覚えています。

出しています。今は、塾通信はPDF化してスクールマネージャーを介して送っています。また、お知らせを見ると既読がつくので、つかない場合のみどうしても電話を入れることになるのですが、それによってかなり業務のスリム化、効率化を進めることができました。

—今後小学校から中学校、中学校から高校と継続率を高めていくためにもスクールマネージャーは活用できると思うのですが、この観点で何か計画されていることはありますか？

1000ポイントが貯まります。これをもっと頑張ってもらいたいと思ってもいい、塾生になってもらう、ということとをちょっと狙っています。ただし、これを今夏に行つてどうなるかは、9月になって蓋を開けてみないとわかりませぬ。また、昨年の継続率と比べて上昇したとしても、それが全てスクールマネージャーが理由かと言われると、そうでもないと思われませぬ。日々の職員の努力、時間を削減した分、生徒により手をかけられるようになったからかもしれない。継続という課題に対しては、複合的な観点でその結果を見た

—今回、スクールマネージャーに切り替える際に、気をつけたことは何でしょうか？

小田 やはり一番大きいのは請求管理です。それまで使っていたシステムで口座引き落としをしていたのですが、次の方からはいきなりスクールマネージャーに切り替わり引き落としされるわけですから、そこにミスがあったら許されませぬ。なので、この部分はかなり慎重に取り組み、主に現場の事務の皆さんと一緒にかなり時間をかけて運用までこぎつけました。結果的にはまったく混乱もなく4月からちゃんと稼働してほつとしたのを鮮明に覚えています。



FLENS School Managerのホーム画面(イメージ)